別記様式第１号（第２条関係）

　年　　月　　日

　（宛先）

　　大津市長

〒

　　　　　　　　申請者　　住所

　　TEL

ふりがな

氏　　名　　　　　　　　　　　　　㊞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 法人にあっては、主たる事務所の所在地および名称ならびに代表者の氏名 | 　 |

職業

生年月日

鳥獣捕獲等許可申請書

　下記のとおり、鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第９条第２項の規定に基づき、申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 捕獲等をしようとする鳥獣または採取等をしようとする鳥類の卵の種類および数量 | 　 |
| 捕獲等または採取等の目的 | 　 |
| 捕獲等または採取等の期間 | 年　　月　　日から　　　年　　月　　日まで（許可の日から　　　　年　　月　　日まで） |
| 捕獲等または採取等の区域 | 　 |
| 捕獲等または採取等の方法 | 　 |
| 捕獲等または採取等をした後の処置 | 　 |
| 愛玩のための飼養を目的として鳥獣の捕獲または鳥類の卵の採取をしようとする場合 | 申請者の属する世帯において現に飼養している鳥獣の種類および数量 | 　 |
| 申請日以前５年の間に愛玩のための飼養を目的として鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第９条第１項の許可を受けたことがあるときは当該許可に係る鳥獣の種類および数量 | 　 |
| 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第７条第１項第７号に掲げる場所において捕獲等または採取等をしようとする場合にあってはその場所の位置、名称および理由または猟区設定者の承認の有無 | 　 |
| 狩猟免許を受けている場合は、当該免許の種類、免許を与えた知事名、狩猟免状の番号および交付年月日 | 　 |
| 銃器を使用する場合は、猟銃・空気銃所持許可証の番号および交付年月日 | 　 |
| 備考 | 　 |

注１　不要の文字は、抹消してください。

　２　自ら飼育するため捕獲等または採取等をしようとする場合を除き、捕獲等または採取等をしようとする事由を証する書面を添付してください。

　３　共同捕獲の場合は、※印について記入し、鳥獣捕獲等許可申請者名簿（別紙１）を添付してください。

　４　「捕獲等または採取等の目的」欄には、学術研究、管理（被害防止）、管理（数の調整）、保護（傷病鳥獣）等の捕獲等をする事由を記載し、学術研究の場合にあっては研究の内容およびその方法を具体的に記載し、管理（被害防止）の場合にあっては（　）書で被害農林水産物を併記してください。

　５　「銃器を使用する場合は、猟銃・空気銃所持許可証の番号および交付年月日」欄には、銃器を使用して捕獲等をしようとする場合にあっては当該銃器の所持について申請者（法人にあっては、捕獲等に従事する者）が現に受けている銃砲刀剣類所持等取締法第４条第１項の許可に係る許可証の番号および交付年月日を、所持の許可を受けた者以外の者が当該所持の許可を受けた者の監督の下に麻酔銃猟を実施する場合にあっては銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第５条第２項の人命救助等に従事する者届出済証明書の番号および交付年月日を記載してください。

　６　「備考」欄には、過去における許可の継続申請であるのか、または新規申請であるのかを記載するとともに、継続の場合にあっては、許可証の番号および交付年月日、許可内容等を記載してください。

　７　捕獲等または採取等が被害者や研究者からの依頼による場合は、鳥獣捕獲等依頼書（別紙２）を添付してください。

　８　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とします。

　９　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができます。